

木材の土木利用の今、昔

～江戸時代と現代の技術比べ～

平成30年12月10日(月)

13時開場・受付開始、13時15分開始～16時45分

高知共済会館3F大ホール「桜」

高知県高知市本町5丁目3-20

木材は土木資材として昔から使われてきました。時代の最新技術を取り込みながら使われ方も進化しています。このシンポジウムでは、江戸時代と現代の事例を通して木材の土木利用技術の変遷について認識を深めるとともに、木材の土木利用の展望を討議します。

13:15 開会挨拶

13:20 基調講演

宅間一之氏 (土佐史談会会長)

「江戸の堰の出土木」

14:05 講演

目黒剛志氏 (四国森林管理局計画保全部治山課長)

「国有林における木材利用の取組みについて」

14:50 休憩

15:00 講演

桃原郁夫氏 (森林総合研究所)

「木材の劣化とその対策技術の変遷」

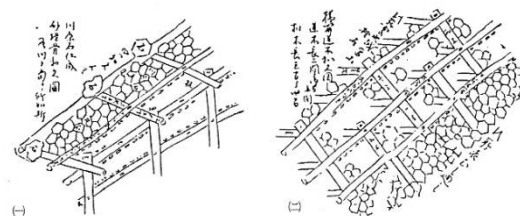
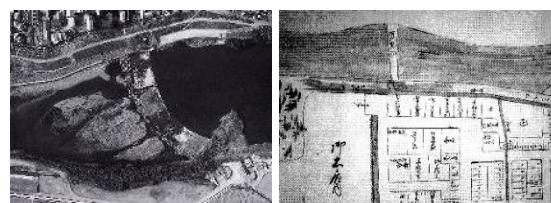
15:40 講演

外崎真理雄氏 (森林総合研究所)

「土木木材利用とその環境的意義」

16:20 討論

16:45 終了



上記写真と図の出展：
「江戸堰」宿毛市教育委員会発行(1996)

定員 先着130名
参加費無料
事前申し込み優先

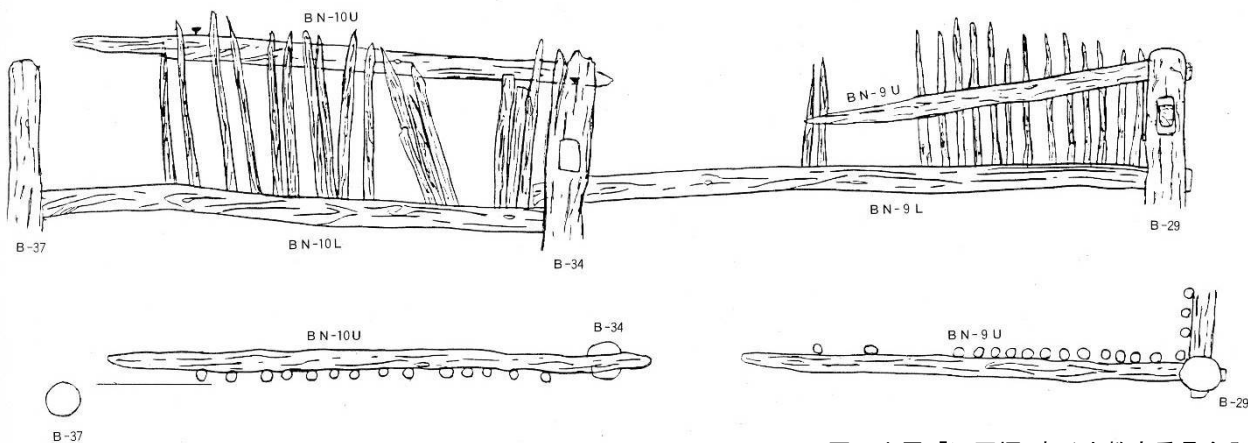
CPDS
認定講習
4ユニット

本講習会は、土木学会
認定の継続教育(CPD)
認定番号JSCE18-1316



申し込み方法は裏面に記載

主催 四国土木木材利用研究会・高知大学防災推進センター・(公社)高知県土木施工管理技士会
共催 (公社)土木学会木材工学委員会
後援 (国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所 四国支所



図の出版:「河戸堰」宿毛市教育委員会発行(1996)



上記写真は講演者提供

会場へのアクセス

※会場周辺に、民間、市営の駐車場はありますが、会場へは、なるべく公共交通機関をご利用ください。

- ・ JR高知駅から
バス、路面電車で約15分、「グランド通り」下車、徒歩1分
車で約10分
- ・ 高知龍馬空港から
JR高知駅までバスで約25分
駅から、バス、路面電車、タクシー
空港発「県庁前」行きもあります
(ただし、11:10発と13:05発の2本のみ)
- ・ はりまや交差点から約1.5km



(地図は会場のHPより引用)

お問い合わせ

四国土木木材利用研究会 (森林総合研究所四国支所内 担当: 鹿島 088-844-1121 (代表))

申し込み方法

・ 事前申し込み先

- CPDS申込先 : (公社)高知県土木施工管理技士会

(別紙-1)にご記入、お申込ください。

- 土木学会CPD・その他一般申込先 : 高知大学 研究推進課

(別紙-2)にご記入、お申込下さい。